

阿武隈川水系須川 洪水浸水想定区域図（家屋倒壊等氾濫想定区域[氾濫流]）

位置図



索引図



1 説明文

- (1) この図は、阿武隈川水系須川の県管理区間について、家屋倒壊等をもたらすような氾濫の発生が想定される区域（家屋倒壊等氾濫想定区域）を表示した図面です。
- (2) この家屋倒壊等氾濫想定区域は、公表時点の須川の河道の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により須川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨、内水による氾濫等を考慮していないませんので、この家屋倒壊等氾濫想定区域に設定されていない区域においても家屋倒壊・流出等が発生する場合があります。
- (4) また、家屋倒壊等氾濫想定区域は、一定の仮定を与えて算定しており、(3)の条件に加え、倒壊等する家屋は標準的な木造家屋を想定していること、堤防の宅地側には家屋がない更地の状態で氾濫計算をしていることから、この区域の境界は厳密ではなく、あくまで目安であることに留意して下さい。

2 基本事項等

- (1) 作成主体 福島県
- (2) 公表年月日 令和6年3月29日
- (3) 対象となる河川
阿武隈川水系須川
(実施区間)
左岸：福島市在庭坂字先達山41番地先から荒川への合流点まで
右岸：福島市在庭坂字木通沢1番の19地先から荒川への合流点まで
- (4) 算出の前提となる降雨
須川流域の24時間の総雨量 635mm
- (5) 関係市町村 福島市

1,000 0 1,000 2,000 m



福島市

凡例

河川等範囲

洪水浸水想定区域の指定の対象となる河川

家屋倒壊等氾濫想定区域（氾濫流）

測量法に基づく国土地理院長承認（使用）R 5JHs 547